

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	319	障害者日常生活用具給付事業	01	01	一般会計
基本施策	5	障がいのある人等の自立した生活を支える	03	03	民生費
			01	01	社会福祉費
			04	04	障害福祉費
担当部課名	健康福祉部高齢障害課		103	103	障害者在宅介護事業
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	22-9657	02	障害者福祉用具給付事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
事業の目的	在宅の重度身体障害者	浴槽等の日常生活用具又は居宅生活動作補助用具の購入費及び改修工事を給付することにより、重度身体障害者の日常生活の利便の向上を図り、福祉の増進に資する			
本年度事業内容	平成18年9月までは給付事業を行い、平成18年10月から障害者自立支援法の地域生活支援事業へ移行する。 平成18年9月までは国の通達等に基づいて、利用者負担額や利用品目を定めていたが、平成18年10月からは市で定めることとなるが、三重県では県内統一基準を定めることになっており、伊賀市としてはその基準を準用する予定。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市重度身体障害者日常生活用具給付事業実施要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	4,734	4,600	4,600
扶助費	4,734	4,600	4,600
その他			
合計(A+B)	8,334	8,200	8,200
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	3,550		
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	4,784	8,200	8,200
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
給付件数	件	63	70	70			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
給付件数	給付件数を指標とする	件	63 目標 ( 70 )	70	70
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年9月までは給付事業を行い、平成18年10月から障害者自立支援法の地域生活支援事業へ移行する。</li> <li>平成18年9月までは国の通達等に基づいて、利用者負担額や利用品目を定めていたが、平成18年10月からは市で定めることとなるが、三重県では県内統一基準を定めることになっており、伊賀市としてはその基準を準用する予定。</li> </ul>
---

評価	必要性	4	平成18年10月からは三重県基準に基づき事業を実施していくが、必要に応じて見直しを図るとともに、障がいのある方に使いやすい制度となるように改善を図る。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A